

ok

1つのさいころを続けて3回投げる。このとき、3回とも偶数の目が出る確率は $\frac{\text{ア}}{\text{イ}}$ であり、少なくとも1回は偶数の目が出る確率は $\frac{\text{ウ}}{\text{エ}}$ である。また、その3回の出る目の数の和が9となる確率は $\frac{\text{オカ}}{\text{キクケ}}$ であり、その和が9より小さくなる確率は $\frac{\text{コ}}{\text{サシ}}$ である。
 [東京理科大・理系]

$$\frac{1}{2} \cdot \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{2} = \frac{1}{8} \quad \text{アイ}$$

少なくとも1回は偶数 → 余事象、3回とも奇数

$$1 - \frac{1}{8} = \frac{7}{8} \quad \text{ウエ}$$

- 1, 2, 6 → 6 通り
 - 1, 3, 5 → 6 通り
 - 1, 4, 4 → 3 通り
 - 2, 2, 5 → 3 通り
 - 2, 3, 4 → 6 通り
 - 3, 3, 3 → 1 通り
- } 25通り $\frac{25}{216}$ オカキクケ

和	通り
3	(1, 1, 1) ①
4	(1, 1, 2) ②
5	(1, 1, 3) (1, 2, 2) ③+③
6	(1, 1, 4) (1, 2, 3) (2, 2, 2) ③+④+④
7	(1, 1, 5) (1, 2, 4) (1, 3, 3) (2, 2, 3) ③+④+③+③
8	(1, 1, 6) (1, 2, 5) (1, 3, 4) (2, 2, 4) (2, 3, 3) ③+④+④+③+③

} 56通り

$$\frac{56}{216} = \frac{7}{27}$$

$$\frac{7}{27} \quad \text{コサシ}$$